

主な医療従事者の負担軽減計画

令和7年4月1日

当院では、医師・看護師業務の負担軽減に向けて「地域医療の推進」、「医師事務作業補助者の配置」、「医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員における役割分担」等に取り組んできたが、今後とも負担軽減に向けて様々な取り組みを行って参ります。

心臓血管センター金沢循環器病院における負担軽減計画

病院勤務医の負担軽減・処遇改善に対する具体的な取り組み項目			具体的内容
地域医療相談室業務	・地域連携の強化		・地域包括ケアシステムの体制構築に向けた、他医療機関・介護施設等とのカンファレンス、訪問活動
			・地域医療連携病院、施設の拡大
			・紹介受診重点医療機関としての逆紹介のさらなる推進
	・診療情報提供書管理 ・円滑な退院調整業務		・診療情報提供書管理体制の構築
			・他院、施設との連携情報や各種制度情報の提供等を通じた継続的な後方支援
			・院内外との連携によるスムーズな病床管理 ・退院困難者への早期介入(退院後の生活支援相談を含む)による入退院支援
放射線部業務	・効率的かつ確実な画像検査及び処理の励行		・検査手順書の不断の見直しと遵守
			・ローテーション及び部内カンファレンスを通じた全員のスキルアップ
			・遠隔画像診断システムの導入と活用
	・タスクシフト告示研修の受講		・タスクシフト告示研修の受講(R7.7月末で全員修了予定)
			・静脈路確保の一部を技師により実施
検査部業務	・役割分担	・検査手順の説明	・検査手順の説明
		・静脈採血の実施	・静脈採血の実施
	・エコー検査時間の短縮		・全員のスキルアップをはかる
	・タスクシフト告示研修の受講		・タスクシフト告示研修の順次受講
リハビリ部業務	・医師との連絡手段の効率化		・電子カルテメール機能の活用
	・医師の指示によるオーダー代理入力		・医師の指示によるオーダー代理入力
	・医師からのオーダー応需力の確保		・育休予定者等の代替人員確保
臨床工学部業務	・オンコール体制の迅速対応と整備		・オンコール時の速やかな対応及び一層迅速な対応の実現に向けた体制の整備
	・中央管理する対象医療機器の拡大		・計画的な医療機器の運用管理と中央管理する機器の拡大
	・データ管理による診療補助業務の拡大		・ペースメーカー(PM、ICD、CRT等)、SAS等のデータの管理と提供
	・タスクシェアの検討推進		・術中業務におけるタスクシェアの検討推進
薬剤部業務	・定期処方代理入力		・医師の承認に基づく定期処方代理オーダー入力
	・術前等休止薬の代理入力		・事前取決めに従った代理オーダー入力
	・処方に伴う必要な検査項目指示の代理入力		・薬剤に紐付けされた検査指示の代理オーダー入力
	・検査値に基づく処方提案		・医師の承認に基づく定期処方代理オーダー入力
	・服薬指導の強化		・入院、外来での服薬指導の強化
	・病棟薬剤師の配置拡大		・紹介業者も活用した薬剤師の確保
栄養部業務	・栄養指導の強化		・入院、外来での栄養指導の強化
看護部業務	・役割分担	・初診時の予診の実施	・外来患者様初診時の予診の実施、AI問診の活用
		・静脈採血の実施	・静脈採血の実施
		・検査手順の説明	・検査手順の説明の実施
	・連携によるスムーズな病床管理		・他部署と協力した病床管理カンファレンスの開催
			・入退院支援センターと連携した療養支援計画の立案による退院困難者への早期介入
			・入退院支援センターの業務拡大の検討(患者サポート室への発展的解消)
医事課業務	・医療標準化による効率化の推進		・診療部等と連携したクリティカル・パスの見直しや対象拡充の推進
	・タスクシフトの推進		・特定看護師の活用、さらなる育成
医師事務作業補助者業務	・迅速かつ丁寧な入院説明の実施		・入退院支援センター窓口での一元的な入院説明の実施
	・医師との連絡手段の効率化		・電子カルテメール機能の活用
医師事務作業補助者業務	・医師事務作業補助者の適正配置		・医師事務作業補助者の適正人員の確保、配置
	・外来診療業務の負担軽減		・外来診療業務のスムーズな遂行のため、「検査予約・診療予約の調整」と「検査手順の説明」
			・予約患者様に対する効率的な診療に資する事前準備
医療情報管理室業務	・医療文書作成の負担軽減		・超勤時間の多い医師への重点的な文書作成代行業務の実施
	・DXによる効率化の推進		・電子カルテ機能の更なる活用に向けた機能紹介の実施 ・iPhone導入による医師業務の効率化の支援
総務課業務	・計画的な当直の実施		・法令等に定められた当直頻度の遵守(同一の医師が、連続して当直を行わないよう割当て計画を策定するなど)
	・当直翌日の業務内容に対する配慮		・当直翌日の勤務負担の軽減
	・勤務状況の確実な把握		・法令等に定められた勤務時間上限の遵守
	・医師の確保		・循環器内科医の欠員の解消
	・医師と患者等とのトラブル発生時の早期介入		・暴力・暴言など診療に支障を与えかねないケースへの早期介入(必要に応じ警察へ通報)

看護職員の負担軽減・処遇改善に対する具体的な取組み項目		具体的内容
看護部業務	・業務改善・効率化	・セル看護の導入検討
		・DXの推進
		・インカム活用による部門内外とのスムーズな連携
	・連携によるスムーズな病床管理	・ベッドコントロールミーティング、退院調整カンファレンスの開催
	・退院遅延の対応	・入退院支援センターの業務拡大の検討(患者サポート室への発展的解消)
	・医療標準化による効率化の推進	・診療部等と連携したクリティカル・パスの見直しや対象拡充の推進
	・適正人員の配置	・計画的な採用の実施に加え、期間雇用や派遣(育休等代替)あるいはパートも含めた多様な看護師採用の定着
		・外国人労働者なども含めた看護補助者の採用の多様化
		・勤務環境の改善等による離職の防止
医療情報管理室業務	・DXIによる効率化の推進	・電子カルテ機能の更なる活用に向けた機能紹介の実施
		・iPhone導入による看護業務の効率化の支援
栄養部業務	・嗜好調査の実施とこれを踏まえた食事内容と情報の共有	・嗜好調査の結果も踏まえた満足度の高い食事内容や情報の共有
	・栄養指導の強化	・栄養部による病棟訪問(直接栄養指導)の一層の推進
	・定期的な病棟訪問	・定期的な病棟訪問による、個々に合わせた細やかな食事の対応
放射線部業務	・検査時の患者様への対応支援	・スムーズな検査実施のためのインカム活用による部門間連携
	・タスクシフトの告示研修の受講	・タスクシフト告示研修の受講(R7.7月末で全員修了予定)
		・静脈路確保の一部を技師により実施
薬剤部業務	・中止、休業等の医師からの指示の代行指示受け	・医師の指示を受けたうえで、薬剤の中止や休止の実施
	・処方薬のセット準備、配薬までのプロセスの代行	・調剤助手による対応業務範囲の一部拡大
	・病棟薬剤師の配置拡大	・紹介業者も活用した薬剤師の確保
リハビリ部業務	・看護計画立案等の支援	・合同カンファレンスを通じた看護計画や退院計画の立案等の支援
	・転倒転落予防	・ADL評価に基づく安静度の適正指導
検査部業務	・入院患者様の検査に関する病棟支援	・患者様の状態に応じた病棟での検査の実施
		・時間外における入院患者様への検査部と病棟間の常同送迎
		・スムーズな検査実施のためのインカム活用による部門間連携
臨床工学部業務	・時間外の医療機器トラブルの対応	・オンコール時の速やかな対応
	・確実な医療機器の操作、管理、保守点検	・計画的な医療機器管理運用
		・医療機器操作勉強会の実施
	・タスクシェアの検討・推進	・透析、カテ、OP室関連業務のタスクシェアの検討・推進
地域医療相談室業務	・地域連携の強化	・地域包括ケアシステムの体制構築に向けた、他医療機関・介護施設等とのカンファレンス、訪問活動
		・地域医療連携病院、施設の拡大
	・円滑な退院調整業務	・他院、施設との連携情報や各種制度情報の提供等を通じた継続的な後方支援
		・院内外との連携によるスムーズな病床管理 ・退院困難者への早期介入(退院後の生活支援相談を含む)による入退院支援
医師事務作業補助者業務	・外来業務の適正化、効率化	・医師事務作業補助者との適正な業務分担
		・予約患者様に対する効率的な診療補助に資する事前準備(情報整理等)
		・インカム活用による部門内外とのスムーズな連携
医事課業務	・迅速かつ丁寧な入院説明の実施	・入退院支援センター窓口での一元的な入院説明の実施
	・業務改善・効率化	・インカム活用による部門内外とのスムーズな連携
総務課業務	・勤務状況の確実な把握	・長時間労働の把握と必要に応じた注意喚起
	・看護要員の確保	・多様化する採用パターンへの対応
		・障がい者雇用の推進
	・看護職員と患者等とのトラブル発生時の早期介入	・暴力・暴言など診療に支障を与えかねないケースへの早期介入(必要に応じ警察へ通報)
	・保育室の柔軟な運営	・夜勤看護師がより柔軟に子を夜間預け入れできるよう保育室の夜勤日を弾力的に設定